

理事会議事録

横浜スキー協会												横ス協30総012号					
会議名称	平成30年度 第5回			実施日時	平成30年12月12日 水曜日 19:00~21:00												
会議会場	県民サポートセンター303会議室			記録係	西田			印			理事長			印			
出席者	会長	副会長	理事長	副理事長	理事						監事		凡 例				
	河邊	鈴木	坂田	小沼裕	西田	森山	五月女	小沼み	飯塚	東島	小川	出席	遅参	早退	遅早退	欠席	
	○	○	○	×	△	○	○	×	○	△	△	○	△	▽	◇	×	

1. 河邊会長挨拶

1、2月は理事会開催しないため、本日議論できることは活発に滞りなく行っていききたい

2. 本日の議題（坂田理事長）

2. 1 70周年行事結果報告

記念式典お礼状は、全て郵送済（11月26日ごろ発送）

最終決算について

会場のワークピア、協賛品購入のオガサカは振込済み

赤字がトータルで113万円

記念式典振り返り 年内までに各自サイボウズ上に書き込みを行ってください

2. 2 報告・審議事項

2. 2. 1 総務部

2. 2. 1. 1 審議事項

なし

2. 2. 1. 2 報告事項

(1) 登録状況

登録書類送付済みクラブ 81/90

未振込クラブ 3クラブ

SAJ登録者 1,569名 / スキー指導員 766名

2. 2. 2 教育部

2. 2. 2. 1 審議事項

(1) 市民スキー準備状況

一般班の講師 人数が多いかも。→ 調整枠を飯塚さん、（河邊さん／鈴木さん）として検討

（管理会計からの支出は、参加者等の最終結果から検討）

継続して集客は続ける（12/20㍻）

内容に関して承認

(2) ファミリースキー実施について

内容に関して承認

2. 2. 2. 2 報告事項

(1) サポートプログラム

雪が少なく苦慮したが、夜のミーティング等充実した講習が行えた

2. 2. 3 競技部

2. 2. 3. 1 審議事項

(1) ジュニアスキー行事での認定書授与

→ 2月行事（ポール）に導くための認定証として扱うのはどうか 【了承】

(2) ポールトレーニング講習会について

模擬競技大会 内容承認

各行事は、広報手段として協会所属の各クラブに周知し、ジュニア誘致を図る

(3) シャレー丸沼への支払い

95%の支払いは高額 / 状況を踏まえると妥当 再度交渉すべき

目標：50% で再交渉すること

(4) シティカップ、市民大会 の予算案

予算案は【承認】。ただし以下事項を検討すること

・印刷費増は公報用のポスター代（3,000）を想定して委託先検討すること

・潜在顧客を見つける手段を検討すること（大会アンケート等）

市民スキー教室でアンケートを取ることも案

クラブには競技をやりたいけど道具が・・・というニーズも多いはず。

大学生が多いクラブ等に広報を仕掛ける

・予算収支を改善するには参加者サービスの向上も検討する必要がある

開催場所などは次年度に向けて検討を開始すること

2. 2. 3. 2 報告事項

(1) ジュニアスキー行事（12月）

講師1名探している（2週間以内に決定する必要あり）
該当なければ現地コーチに依頼予定
申込状況：40名（講師7名） ← 昨年度 46名申し込み（講師11名）
講師7名だと予算内に収まる

2. 4 上部団体関連

2. 4. 1 体協関連
なし

2. 5 その他

(1) 備品購入（ドリル刃）

予算計上及び購入に関して 【承認】

(2) バッチの追加購入について

1月行事までに必要な数を最低限補充することで進める

(3) 協賛企業

1社→3社 で増加

(4) 70周年行事（北海道行事）

理事体制が変更となったので、新しい協会をアピールするための大切な行事と位置付ける
参加理事も参加費を支払い、収支を改善させる
経費部分は記念行事会計から支出する 【承認】
他協会へも宣伝を行って、集客を行う
ホームページへの掲載等進める。シティフェイスへ掲載データを確認する

(5) 会長推薦枠

当初予定の島村氏は白紙に戻す 【了解】
→来年度の推薦枠で提案する（1年枠）
規約規定委員会に諮って、推薦枠に関して協議を行う

3. 閉会挨拶（鈴木副会長）

皆さんに一体感を持ってもらいたいため、プレゼントを用意した
引き続き行事遂行に向けて協力していきましょう

以上